

未来をしあわせに生き抜く力を育てます。

しあわせ、みつける、かなえる。

# 新聞記事情報

❖ 中日新聞 名古屋市民版

平成25年10月13日(日)掲載



SHUBUN

## 「喫茶店王国愛知」の名を守れ

### 店主やパティシエ 高校生に調理伝授

### 本社で催し



**「喫茶店王国愛知」の名を守れ**  
店主やパティシエ  
高校生に調理伝授

本社で催し

「喫茶店王国愛知」の名を守るため、若い世代に喫茶文化を学んでもらおうと、県内の喫茶店をつくる組合が十二日、中区三の丸の中日新聞社でイベントを開いた。店主やパティシエらが、一宮市の喫茶飲食生活衛生同業組合(中区栄四)が毎年開き、六年開き、六回目。今年からは、調理師免許の取得を目指して勉強する食物調理科三年の八人が参加した。

「喫茶店王国愛知」の名を守るため、若い世代に喫茶文化を学んでもらおうと、県内の喫茶店をつくる組合が十二日、中区三の丸の中日新聞社でイベントを開いた。店主やパティシエらが、一宮市の喫茶飲食生活衛生同業組合(中区栄四)が毎年開き、六年開き、六回目。今年からは、調理師免許の取得を目指して勉強する食物調理科三年の八人が参加した。

修文女子高校の生徒に、おいしいコーヒーの入れ方やデザート作りを伝授した。後継者不足が課題の喫茶店業界。若い人たちにも少しでも魅力を感じてもらいたいと、地域の人が集まる喫茶店で私の料理を食べてもらいたいと思った」と話した。組合の舟橋左門理事長は「まずは喫茶店に親しみを持って、お客さんになってもらうことから、若手の後継者育成につなげていきたい」と語った。(柚木まり)